

平成28年度 美術Ⅲ シラバス

教科名	美術Ⅲ	単位数	2単位	対象学科・学年	普通科・3年生
				担当	印

1 学習の目標

- ①美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- ②対象を深く見つけ感じ取る力や想像力を高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばす。
- ③自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術のかかわりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習領域	指導内容	評価方法	時配
1 学 期	4	オリエンテーション	全般	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の授業内容を説明し、授業の見通しを持たせる。 ・提出物、テスト、授業態度を総合して評価を行うことを説明する。 ・映像の歴史を知り、映像の表現方法の移り変わりを理解する。 ・想像した動きになるように、研究し、構想を練る。 ・点の集まりによって色や形が作られる作品のよさについて理解する。 ・砂の特徴を生かすためのデザイン画を考える。 ・細かいところに捉われず、大きな流れとして表現できるようにする。 	作品 感想	1
	5	映像表現 (フェナキストスコープ)	映像			2
	6	鑑賞 (点描表現)	鑑賞			1 4
	7	砂絵	絵画			1 4
2 学 期	9	鑑賞 (ポスター)	鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・複数のポスターの共通点や相違点について、気がつくことができるようにする。 ・意図に応じた表し方、色彩、形体、文字、材料や用具、制作方法を工夫する。 ・作者の意図と表現の工夫について、気がつくことができるようにする。 ・映像編集ソフトの基本操作を習得する。 ・映像と音を組み合わせ主題にあった、映像を制作する。 	自己評価 相互評価 作品 感想 自己評価 相互評価 作品 感想 作品 感想	2
	10	ポスター制作 (学校行事)	デザイン			1 2
	11	鑑賞 (映像)	鑑賞			2
	12	映像表現 (絵・写真と音)	映像			2 0
3 学 期	1	写真表現	彫刻	<ul style="list-style-type: none"> ・何をどのように表現するのか、企画を十分に練ることができるようにする。 ・沖縄の作者が作品に込めた思いや願いについて、想像させる。 ・学習のまとめを行い、思い出に残っていることや感想などを発表する。 	作品 感想 自己評価 相互評価	1 0
	2	鑑賞 (沖縄の現代美術) 学習のまとめ	鑑賞			2
	3					1

3 評価の観点、内容及び評価方法

美術への関心・意欲・態度	①美術を愛好し、学習する意義を理解して、表現や鑑賞の活動を積極的に行っているか。 ②表現の主題に関心を持ち、意欲的、主体的に取り組み表現の楽しさや喜びを感じることができる。
発想や構想の能力	①感性を働かせて、対象をよく観察し、自然や造形の良さや美しさを感じたり、個性豊かに発想し創造的に表現を工夫している。 ②自然や造形の良さや美しさを感じたり、個性豊かに発想し、創造的に表現を工夫している。
創造的な技能	①示された技法を利用するだけでなく、用具や材料を適切に使い、自分の作品のイメージにあった表現方法に合わせて工夫をしている。 ②自分の作品のイメージにあった表現方法や着色の方法を工夫することができる。
鑑賞の能力	①美術作品や作者、歴史について幅広く理解しようとし、その良さや美しさを味わうことができる。 ②自分や友人の作品の良さや表現の工夫を味わうことができる。
以上をふまえて、具体的には次のものを評価の対象とする。 ①学習の取り組む姿勢、授業態度、発言、準備とかたづけ。 ②制作した作品(完成度、自己評価、制作しての感想など) ③鑑賞プリントの内容	

4 担当者から

よく、「絵が上手な人・才能がある人しか美術でいい成績をとることができない」と、思われがちですが、技術的に上手な作品だけが大事だと思いませんか。美術の学習では、自分の思いや願いを色や形で思ったように表現したり、自分から進んで鑑賞したりすることを通して、美術が好きになり、ものをよく見たり、感じたり、想像したり、鑑賞して味わったりする中で、豊かな心や感性を持ち、創造的な表現技能と美的直感力や創造的発想力を身につけることができます。

いろいろやってみる中で、自分らしいものを発見し、自分にしかできないような表現を追求することが大事なことです。